



6/20 (日) はっけよい!
小学生力士の大熱戦

第23回わんぱく相撲浦添大会が市運動公園内相撲場で開催され、市内11小学校から228名が出場しました。大会結果は次のとおりです。

個人戦優勝者(各学年)

1年 比嘉健二郎(港川小) 2年 仲里智隆(沢岷小)

3年 金城優也(沢岷小) 4年 城間瑠正(内間小)

5年 友利祐誠(浦添小) 6年 慶留間大智(港川小)

団体戦 浦城小(優勝) 内間小(準優勝) 浦添小(3位)

4~6年生の個人戦優勝者は東京の両国国技館で行われる第26回わんぱく相撲全国大会に出場します。



6/5 (土) 市民自らが考え、
行動する景観まちづくり

市役所展望ロビーにおいて「第9回まちづくりプラン賞の報告会」が開催され、平成21年度に受賞した12団体の関係者や、景観まちづくりに関心のある市民約90名が参加しました。

報告会では、浦添の自然、文化を活用しながら、地域の美しい風景を守り、育て、創造するまちづくりについての活動が受賞団体からそれぞれ紹介されました。活動報告後には、団体同士のネットワークづくりとして、情報交換会が行われ、景観まちづくり活動を進めていく上での悩みや苦労、そして創意工夫していることなどが話し合われました。



6/11 (金) 心身ともに明るくたくましい成長を願って

家庭、学校、地域、企業、行政が一体となって連携を深め、全市民を挙げて青少年健全育成を推進する「愛の声かけ運動」の一環として、「愛の声かけ一斉早朝コール作戦」が市内の各小学校で行われました。

出発式では、市長が「声の団結が無いといい仲間はずれない。今日だけでなく、日頃からあいさつができるよう、健全な子どもを地域で育てていきたい」と、この作戦の大切さを述べました。メイン会場となった安波茶交差点では、浦添工業高校の生徒も参加し、明るいあいさつの声が登校する小中学生たちを元気に送り出しました。



5/18 (火) つなぎあう手と手で
福祉のまちづくり

「民生委員・児童委員の日」活動強化週間の出発式が市役所中庭でありました。民生委員、児童委員とは、民生委員法に基づき厚生労働大臣から委嘱を受けて、無報酬で地域活動を行い、地域住民と福祉とをつなぐ窓口となっています。

浦添市民生・児童委員連絡協議会の中野副会長は「心配事や悩み事を相談できる担い手として、行政や社協、関係機関の協力を得ながら、顔の見える、地域に根ざした活動をしていきたい」と、健全な地域社会づくりへの意気込みを語りました。



5/23 (日) みんなで地域を清掃し、
誰もが住みやすい環境をつくろう

市民が地域を一斉清掃することにより、美化意識の高揚と住みよい都市づくりへの市民ネットワークづくりを目的とした「2010クリーンデーINうらそえ」が開催されました。

約3,700名の市民が参加したこの清掃活動では、各地域の公園や道路、拝所などを清掃し、また、道路やポケットパークに花の苗植えを行いました。夫婦や親子連れ、学校の部活動のメンバーなど、多くの人たちが協力し合って自分たちのまちをきれいにしようと、一生懸命汗を流しました。



5/26 (水) 自治会長のお仕事、
お疲れ様でした

自治会長退職者及び長年勤続者への感謝状贈呈式が市役所で行われ、自治会のリーダーとして地域をまとめ、行政と自治会のパイプ役として活躍してきた方々に感謝状が贈られました。また、在職期間10年以上の長年勤続者として、玉城英子自治会長(浦城)にも感謝状が贈られました。退職自治会長は、次のとおりです。

・宮城政一(牧港)・儀保博信(茶山)・謝花良夫(浦添グリーンハイツ)・外間順子(マチナトタウン)・岡崎敦子(浦添市街地住宅)・新城洋子(県営沢岷高層住宅)



5/31 (月) 不法投棄は犯罪です!

不法投棄の抑制と不適正処理の防止を図ることを目的にごみ不法投棄パトロールが行われ、不法投棄の場所、種類、数量等を記録するとともに、投棄されたごみから投棄者を特定する調査を行いました。今回の調査対象は、前田、経塚、沢岷、港川地区の不法投棄の多い4箇所で、廃家電や建築廃材の投棄が特に増えていました。

不法投棄を発見したら、ただちに市環境保全課又は浦添警察署にご連絡ください。

環境保全課 ☎876-1234(内線3211)

浦添警察署 ☎875-0110